



第 11 回温室効果ガス制御技術国際会議(GHGT-11)

温室効果ガス制御技術国際会議は、IEA（国際エネルギー機関）実施協定の一つである IEA Greenhouse Gas R&D Programme（RITE が日本代表機関）が後援する国際会議であり、北米－欧州－アジア太平洋 3 地域が持ち回りで、2 年毎に開催されています。GHGT-11 は 10 年振りのアジアでの開催となり、RITE が日本側の主催者として、IEAGHG との共催で会議を開催します。

GHGT 会議では、近年は温室効果ガスの制御技術の中でも CCS（CO₂ 回収と貯留技術）に係る研究の発表討論が中心となってきており、この分野における世界中の研究者が結集する最大級の国際会議です。CCS の実用化に向けては様々な課題があり、それらの課題解決に向けた議論を行う GHGT 会議には、回を重ねる毎に参加者が増加しており、GHGT-11 では約 1,600 名の参加者を見込んでおります。

- **開催日**： 2012 年 11 月 18 日(日)－11 月 22 日(木)
- **会場**： 国立京都国際会館（京都市左京区宝ヶ池）
- **主催**： 財団法人地球環境産業技術研究機構(RITE)
IEAGHG R&D Programme
- **アブストラクト(論文要旨)受付期間**：
2011 年 9 月 26 日～2012 年 2 月 10 日（裏面に詳細）
- **事前参加登録**
 - * 早期割引登録期間： 2012 年 4 月 23 日 ～ 7 月 23 日
 - * 一般登録期間： 2012 年 7 月 24 日 ～ 11 月 17 日

● プログラム概要（暫定）

	2012/11/18(日)	11/19(月)	11/20(火)	11/21(水)	11/22(木)
午前		開会式	基調講演	基調講演	基調講演
		基調講演	テクニカルセッション4	テクニカルセッション7	テクニカルセッション10
		テクニカルセッション1	テクニカルセッション5	テクニカルセッション8	テクニカルセッション11
午後		テクニカルセッション2	ポスターセッションA	ポスターセッションB	パネルディスカッション
		テクニカルセッション3	テクニカルセッション6	テクニカルセッション9	閉会式
夜	ウェルカムレセプション (京都市内)		ネットワーキング レセプション (開催未定)	コンファレンスディナー (京都市内)	

- * テクニカルセッションは、1コマに 5～6の口頭発表セッションを併行開催します。
- * 口頭発表数 200～250 件、ポスターセッション発表数 600～650 件（見込み）

● GHGT-11 ウェブサイト

- * 英語 <http://www.ghgt.info/> (Call for Papers、アブストラクト受付、参加登録受付等)
- * 日本語 <http://www.rite.or.jp/Japanese/ghgt11/ghgt11.html>

第11回温室効果ガス制御技術国際会議(GHGT-11) アブストラクト(論文要旨)募集要項

* GHGT-11 Call for Papers 抄訳 *

1. 募集分野

CO₂回収・貯留(CCS)に関連し、以下の分野のアブストラクトを募集します。

1. Capture	CO ₂ 回収技術
2. Geo Storage	CO ₂ 地中貯留技術(塩水帯水層、天然ガス井・油井)
3. Other Storage	その他貯留技術
4. Industrial Sources	電力以外の排出源と CCS
5. Transport	輸送、インフラ
6. Negative CO ₂	マイナス排出
7. CO ₂ utilisation options	CO ₂ 利用
8. Demonstration	実証プロジェクトと、主要な研究開発実証プログラム
9. Tech Assess & Integration	CCS 技術評価とシステム統合
10. Commercial Issues	商業展開
11. Public Perception	CCS に対する一般社会の認識と受容(PA)、情報伝達
12. Policies	エネルギー・気候変動に関する政策と CCS
13. Legal & Regulatory	CCS に対する法規制と、CO ₂ 貯留の長期的な信頼性
14. Education, training, and capacity building	教育、訓練、能力開発

2. 様式

- ・ 英語で、500 語-1000語。(語数制限を満たさないアブストラクトは、査読されません)
- ・ タイトル、(共)著者名、著者(全共著者)の所属を記載してください。

3. 受付期間、提出方法

- ・ アブストラクト受付期間は、2011年9月26日～2012年2月10日です。
- ・ 会議サイト(www.ghgt.info)内のGHGT-11アブストラクト提出ページより、PDF形式でアップロードして下さい。
- ・ 希望する発表形式(口頭/ポスター)を選択できます。ただし査読の結果、希望と異なる発表形式となることもありますので、ご留意下さい。
- ・ アブストラクトの提出と採用には、(共)著者の1名以上が、会議に参加登録予定していることが必要です。

4. アブストラクト採否判定と、フルペーパーの提出

- ・ 採否判定と、口頭/ポスターセッションへの割当は、GHGT-11プログラム委員会が行います。
- ・ 採否と発表形式は、2012年6月25日までに通知します。
- ・ アブストラクトを採用された方は、フルペーパーを、2012年10月14日までに提出してください。

5. 発表言語

- ・ 英語で発表してください。口頭/ポスターともに、通訳・翻訳はありません。

6. 会議ウェブサイトへの掲載と、論文集

- ・ アブストラクトは、会議ウェブサイトにて、2012年6月25日までに、掲載開始します。
- ・ フルペーパーは、会議ウェブサイトにて、2012年10月21日までに、掲載開始します。
- ・ 口頭/ポスターともに、原則として全ての論文を、会議後に、論文集に掲載します。
- ・ 論文集への掲載には、著作権についての同意が必要です。

7. 参加登録

- ・ 口頭/ポスターの発表者は、正規料金を支払って、参加登録してください。
早期登録割引(2012年4月23日-7月23日)は利用できますが、発表者割引はありません。